



別海町立西春別小学校 学校だより

からまつ No.3

平成29年 5月16日発行 発行責任者 校長 野口 泰秀

保護者・地域の皆様に支えられて

校長 野口 泰秀

今春は暖かい日が続き、西春別地区の桜も例年よりも早く満開となっております。また、グラウンドの遊具点検や転圧作業も終了し、休み時間には元気いっぱい戸外で遊ぶ子どもたちの姿が見られます。

5月8日には、PTA環境整備作業がありました。天候が不安定でしたが、多くの保護者の皆様が参加し、こいのぼりの撤去、遊具の取り付け、松の剪定、花壇の整備に取り組んでいただきました。また、10日の夕刻には、畑の整備と肥料を入れていただきました。遅い時間までありがとうございました。

松の剪定により校地内やグラウンド横の歩道は見通しがよくなり、子どもたちが安全に通学できるようになりました。また、花壇や畑の整備によって教育活動が円滑に進められます。皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、5月9日と11日には、4年生社会科「安全なくらしとまちづくり」の学習で、お二人の講師に来校いただきました。9日は、西春別警察官駐在所巡査部長 千葉勝幸様から、110番のしくみや交通事故・事件の防止についての取組など警察の仕事について詳しくお話しいただきました。11日には、交通専任指導員 高橋榮子様から、地域の安全を守る立場で、高橋様が毎日子どもたちを見守っていただいている体験からお話しいただきました。お二人の講師の方には、お忙しい中、地域の先生としてご協力いただきました。本当にありがとうございました。

別海町では、平成32年度に「別海型コミュニティースクール」の完全実施を目指しています。西春別地区は平成30年から導入する予定となっています。コミュニティースクールは、①既存の組織を利用した学校運営協議会を設置し、助言を受けながら、社会に開かれた教育課程を編成すること。②9年間で育っていく子どもの姿を明確にし、保護者や地域住民と協力しながら地域力で子どもを育てることを目標としています。主たる活動には、学校支援があり、保護者や地域の方によるPTA環境整備作業や授業支援は、コミュニティースクールの基盤となるものです。今後も、「西春別の子どもたちは、西春別で育てる」を合言葉に保護者・地域の皆様からのご協力とご支援をお願い申し上げます。



【松の剪定で歩道の見通しがよくなりました】



【花壇の整備は教育活動を円滑にします】

